

琉和の森だより

令和2年10月号

施設長 比嘉直樹



コロナ禍のインフルエンザ

予防接種について

「今年はインフルエンザの予防接種を受けることが特に重要だ」。世界保健機関（WHO）が2020年8月18日にスイス・ジュネーブで行った記者会見で、こう強調した。理由は「現時点で、感染したのが新型コロナなのかインフルエンザなのかを判断することは難しいことから、検査が必要とされる」検査は高齢者にも医療機関にとっても身体的・精神的負担のかかる作業となる。

日本政府は10月1日からは高齢者を優先に、10月26日からは医療従事者や介護施設の従事者を優先に一般の方より早くインフルエンザ予防接種を開始する政策を取っています。琉和の森ではインフルエンザの予防接種を10月19日に入居者全員、10月26日に職員全員の接種を予定しており感染症の予防を図ります。

敬
さ
い
や
で
老
さ
ま
職
し
九
の
や
し
員
た
月
日
か
た
の
を
で
が
余
過
す
が
今
ご
が
し
心
ま
の
し
ま
た
！
つ
も
ナ
つ
禍
た

い
や
で
職
し
九
員
た
月
の
た
。二
例
年
一
年
な
ら
一
日
は
「
可
愛
い
老
の
日
」

敬老の日



健康診断を実施しました！

令和2年9月18日に中部地区医師会検診センターのスタッフの協力の下、琉和の森の入居者様の健康診断を実施しました。検査は心電図、貧血、肝機能、腎機能、脂質、糖代謝、胸部X線、電解質、肝炎ウイルス検査など多岐の項目にわたり検査を実施しました。検査結果を基に改善計画が始まります。

琉和の森では健康診断が年2回と運営規定に定めており、入居者の健康管理に努めています。次回は令和3年2・3月ごろを予定しています。



photo_id: 33914529